

未来を拓く、
学びがある

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成

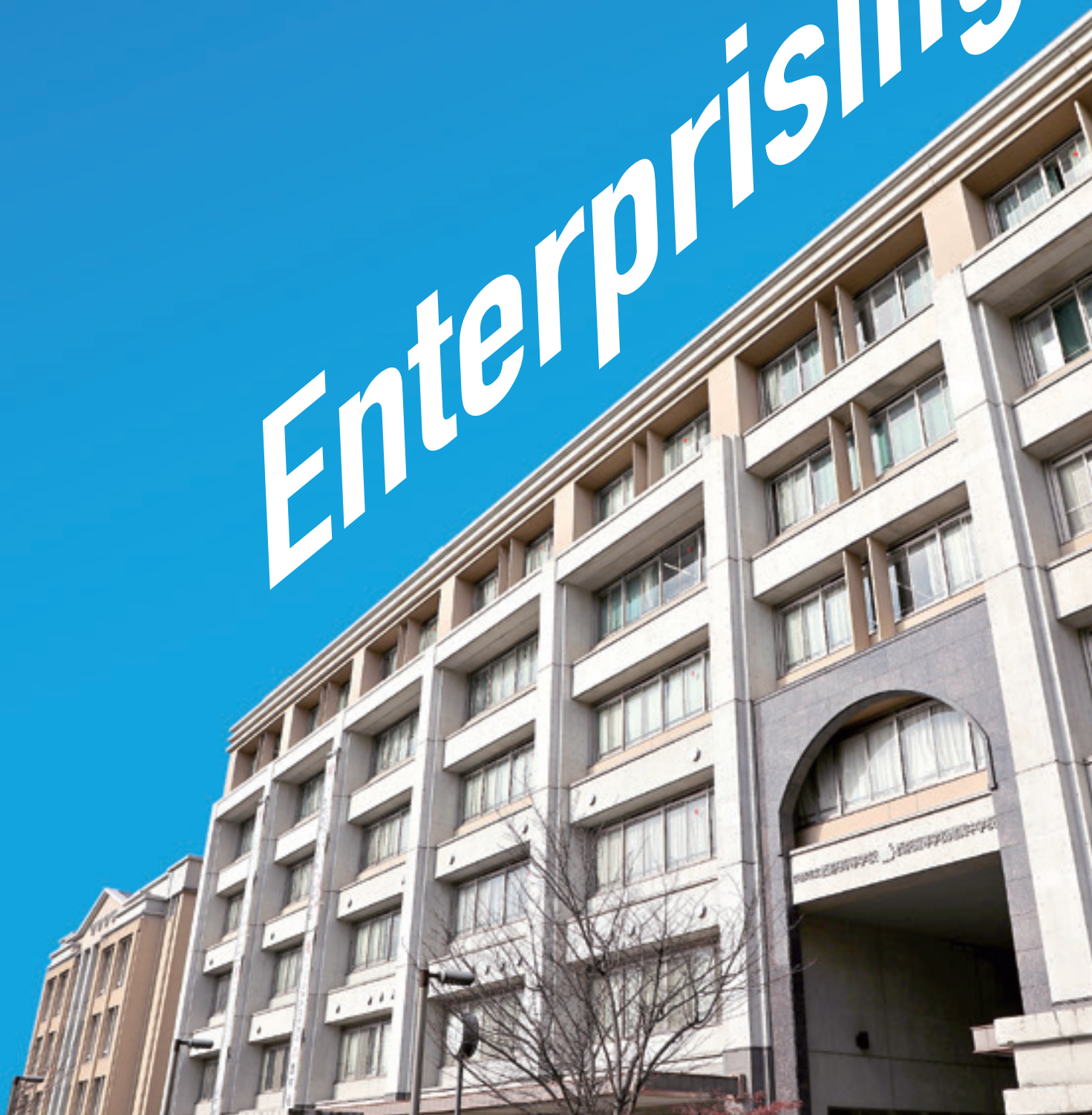
Kyoto Municipal Saikyo Senior High School / Attached Junior High School

京都市立西京高等学校／附属中学校

中高一貫教育 (6年制)

2024 学校案内

Enterprising



Creativity

新時代に求められる価値を
創造する姿勢

C

Responsibility

自己と集団の未来に
責任をもつ姿勢

Re

かなえたい夢がある。自分で

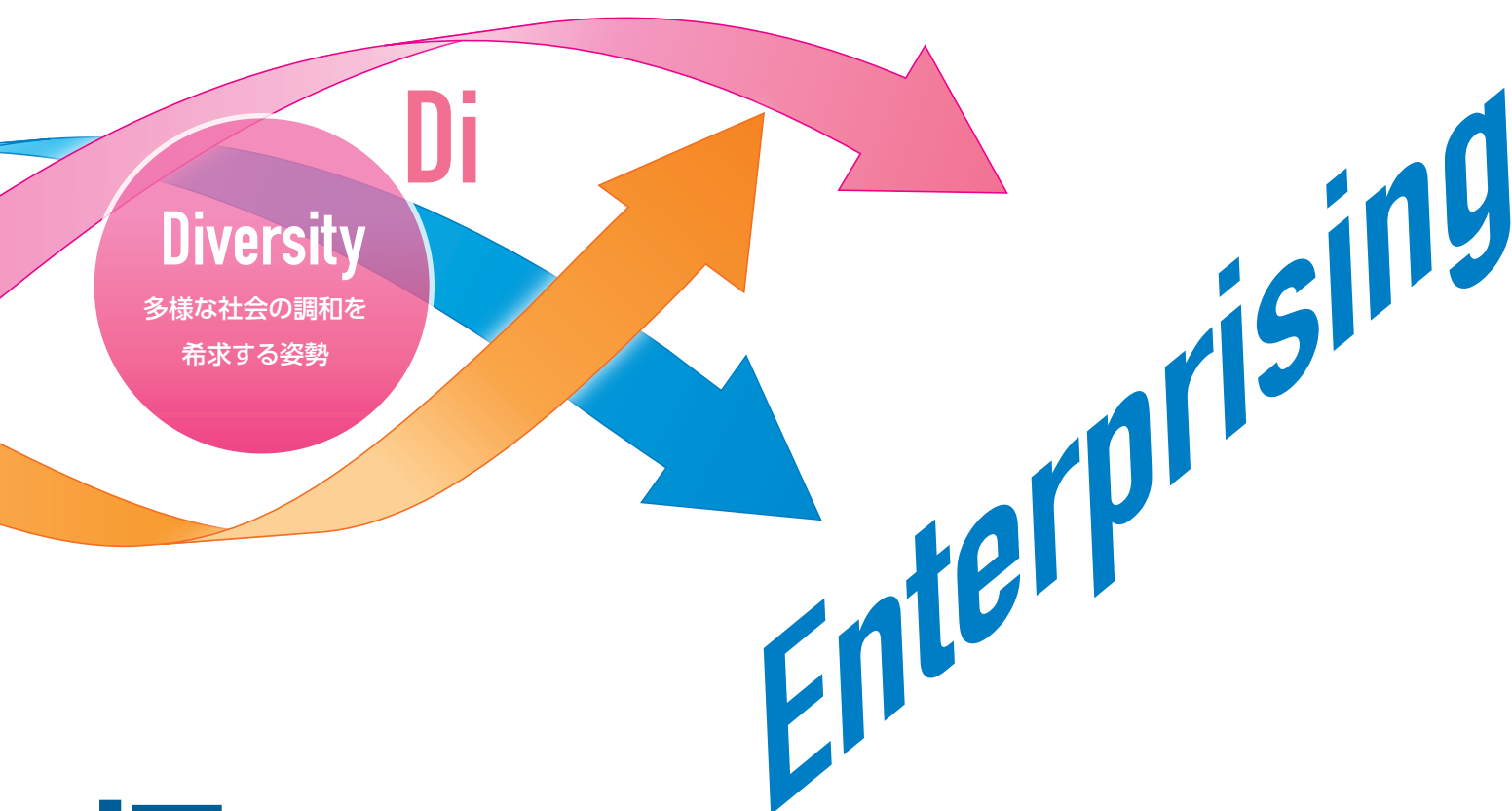
平成16(2004)年4月、京都市としてはじめての、また大都市部で全国初の公立中高一貫校として、西京高等学校附属中学校が開校しました。

本校は、「進取・敢為・独創」を校是とし、未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざして誕生しました。

今、教育を取り巻く状況や、時代が求める人材像は大きく変化しています。私たちの教育活動は、「西京」の6年間一貫教育の中で、高い知性と強健な肉體、そして鋭い倫理観をはぐくみ、自由な発想と果敢な実行力をもって、未来社会の一員として社会貢献できる生徒を育成することを根幹にすえています。

その実現のためには、感性のみずみずしい中学生時代から、身の回りの人や社会の動きを見つめ、自分がすべきことを感じ取り、積極的に社会にはたらきかけていこうとする気構えを備えていかねばなりません。さらに社会に対する認識を深め、そこで果たすべき役割を自覚させていくことも大切なことです。この自覚こそが学ぶ意欲を高め、将来の夢、進路の実現に向かって努力する最大の動機となるにちがいありません。

絶えず集中することを心掛け、自分を律する心をいつも胸に勉強や課外の活動に臨み、他人を尊重し礼儀を重んずる学校生活。そうした毎日の積み重ねが、やがて若者を夢へ駆け立て、将来への一步を踏み出させます。そして、自分の真価が問われる困難に直面したときに、その解決に向けて前に踏み出す一步一步が、生徒一人ひとりを世界に二つとない尊い存在として輝かせるのです。



拓く道がある。

西京高等学校・西京高等学校附属中学校 沿革

明治19年	京都府商業学校として創立
明治43年	京都市立第一商業学校と改称
昭和23年	京都市立西京高等学校と改称
昭和38年	京都市立西京商業高等学校と改称
昭和61年	創立百周年記念式典を挙行
平成13年	校舎全面改築を起工
平成15年 3月	西京高等学校附属中学校設置条例が京都市会で可決
平成15年 4月	京都市立西京高等学校と改称 自然科学系・社会科学系の2コースをもつ大学進学に 進路実現を図る専門学科 「未来社会創造学科エンタープライジング科」を開設
平成16年 4月	中高一貫教育を導入し、併設中学校として 西京高等学校附属中学校を開校
平成16年 10月	西館(中学校棟)竣工

エンタープライズ教育

進取・敢為(かんい=あえて困難に挑戦する)・独創性にあふれた人材の育成を目指す教育です。“enterprising”は「進取の気性に富んだ」という意味ですが、西京高等学校・附属中学校では、この「エンタープライズシップ」を6年間一貫教育の基本理念とし、大学を経て、やがては未来社会のリーダーとなる有為の人材の育成を目指しています。



学力・人間力を確実にステップアップさせる、充実の中高一貫教育。

西京高等学校附属中学校

総合的な学習の時間

エンタープライジングA

学校選択教科

エンタープライジングB

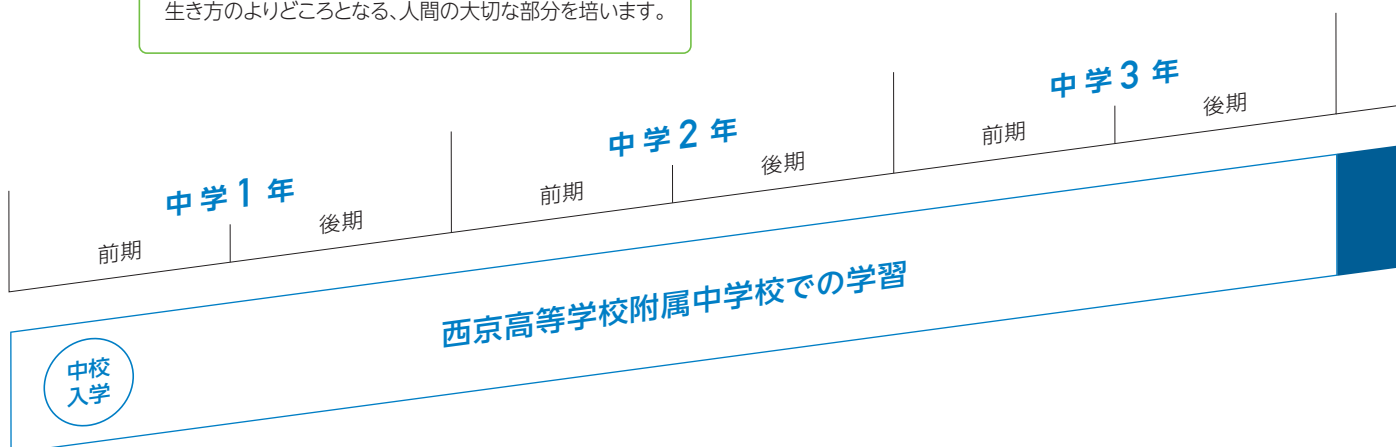
6年間を貫く

STAGE 1 定着

STAGE 2 充実

本校で標準とする知識・理解を定着させるとともに、将来の自分をかたちづくる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける時期です。情操、道徳、体力、課題発見・解決能力、情報収集・活用能力、分析力、意思決定能力、表現力、コミュニケーション能力、実行力、自己評価力といった、生き方のよりどころとなる、人間の大切な部分を培います。

自分の学力を客観的に把握し、「学び方・自分の伸ばし方」を応用しつつ、高等学校の学習へと進んでいきます。高校入学のための対策的演習に時間を割く代わりに、中学校で学んだそれぞれの単元と高校で学ぶ単元のつながりを生徒自身が実感しながら学習できる、併設型中高一貫教育校の大きな特長となる時期です。



西京高等学校

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざす

エンタープライジング科

総合的な探究の時間

エンタープライジングⅠ エンタープライジングⅡ

エンタープライズシツプ

STAGE 3 発展

STAGE 4 挑戦

文理両方の素養を必要とする時代にあっても、どちらをこの時期にマスターするのは重要な選択です。将来の夢・興味・関心や学習状況をもとに、社会科学系と自然科学系のどちらに自分を特化させるかを選び、それぞれのコースでより細分化された科目のもと、深く学びます。

一人ひとりの夢の実現に向けて、専門的な知識・技能を身に付けるため、大学、さらに大学院への進学をめざす学習を行います。これまでに培った高い知性と人間としての力をもとに、新たなチャレンジが始まります。

大学進学

高校 1 年

前期

後期

高校 2 年

前期

後期

高校 3 年

前期

後期

高校
進学

自然科学系コース [自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]

社会科学系コース [社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース]

Enterprising

時代を拓きグローバルに活躍する、未来社会のリーダーを育成。

附属中学校での学習

エンタープライジングA(総合的な学習の時間)

あらゆる分野に必要な、判断力、行動力、コミュニケーション能力、想像力を、体験的な学習を通して身に付けます。企業・大学訪問、職場体験などの校外で行う課題解決型の活動を通して、広く社会に目を向け、自己を生かし、社会に貢献する姿勢を育成します。また、人として大切な人権感覚を身に付け、次代を担う人材に求められる資質の向上を目指します。



1年

企画力、実践力の育成

さまざまな体験的学習を行うことを通して、情報収集・活用能力、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力を培い、仲間とともに自分の思いや考えを具体化する力を身に付けます。

2年

問題解決能力、コミュニケーション能力の育成

さまざまな体験的学習を行うことを通して、創造的コミュニケーション能力を育成します。具体的には、生き方探究チャレンジ事業における職場体験や校外学習、文化祭を通じて課題解決能力や企画力・発信力を高めます。

3年

実践力、想像力の育成

1、2年で身に付けた力をもとに、研修旅行に向けて、世界的な視野に立った経済の学習を深め、自ら課題を設定、検証、発表する実践力を育成します。

エンタープライジングB(独自の選択教科)

中高一貫教育(併設型)で認められている「教育課程基準の特例」を生かした本校独自の選択教科を設定します。とりわけ、自然科学にも社会科学にも必要となる数学や、国際社会で活躍するときに欠かせない英語、そして、すべての学びの基礎となる国語を拡充します。“Only One”を目指して、一人ひとりの個性と能力を伸長する発展的な学習を展開します。



1年

数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。

2年

数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。

英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。

3年

国語:古典の学習を発展的に深めたり、説明文・論説文の読みを発展させて評論文の読解力を鍛えたりします。

数学:発展的な内容を取り入れ、高校の数学につながる学習をします。

英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。

※本校は、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)にも続く「エビデンスに基づくテラーメイド教育の研究開発」の研究指定を受けております。
(Ⅰ期 平成30年度～令和4年度、Ⅱ期令和5年度～申請中)



在校生からのメッセージ



「自分を高められる西京の設備」

附属中学2年 岡本 明莉

西京には勉強や活動に集中するための整った設備があります。私がよく利用する図書室は沢山の蔵書があり充実した空間となっています。また普通教室の他にも小演習室があり、英語や数学はクラスを二つに分けた少人数で授業を受けています。この授業は理解がとても深まります。そして広々としたアリーナやグラウンド、武道場、屋上プール、茶室など、授業だけでなく部活動でも活用しています。西京は仲間とともに競い、互いに高め合うことができる環境です。

グローバルリーダーになるための「社会人力」を身に付ける エンタープライジング科

- 自然科学系コース(自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)
- 社会科学系コース(社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)

3つのC

コンピテンシー

Collaboration 社会と関わる力

仲間と知恵と技能を結集し、
社会に参画する
コラボレーション力を
築きます。

Communication 人とつながる力

自己と他者をつなぎ、
相互に理解しあう
コミュニケーション力を
鍛えます。

Challenge 果敢に知と向き合う力

夢を実現するために、
深い知の世界に
チャレンジし続ける気概を
育てます。

社会で活躍するグローバルリーダーになるための「社会人力」を育成

具体的な取組

- 大学・産業界との連携により将来の進路実現に対する視野を広げる。
- 海外・国内フィールドワーク(選択制)の実施。
- 徹底した英語専門科目で英語運用能力の開発。
- 一人一台の個人持ちタブレットPCの徹底活用。
- 魅力ある講演会の実施。
- 朝は7:30から、放課後は19:30まで自習室を開放。
- 授業中心主義。授業が教育活動のすべての原点。
- 2年生では「課題研究」に取り組む。

「進取・敢為・独創」の校是のもと、「社会人力」を身に付け、
グローバルな視点で未来を
開拓できるリーダーを育てる。

それが、西京高校エンタープライジング科の教育理念です。そのため、エンタープライジング科では普通科と同様の科目のほか、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)を25単位設置するとともに、独自の取り組みとして「エンタープライズ」(3単位)を通してキャリア教育を推進します。また、すべての教科・科目において大学進学を前提とした高度な授業を展開します。



高校生からのメッセージ



「FWは挑戦の連続」

西京高校2年 藤本 佳奏

私にとって、FWのコース長になることが最大のチャレンジでした。附属中では入学当初から数多くのプレゼンテーションの訓練をしますが、高校生になり人前で話すたびに、そこで学び取ったプレゼン力が活かされていると感じます。そしてもちろん、FWはチームで作り上げるもの。支えてくれる、安心できるメンバーや先生方に囲まれた環境だからこそ、一歩を踏み出すことができるものだと思います。

必修・選択教科+エンタープライズ科目で、独自のカリキュラムを構成。

附属中学校 カリキュラム〈週あたりの時間数〉

○数字は週あたり授業時間数(計31～33時間/週)

中学1年	国語④	社会③	数学④ EP数学①	理科③	音楽⑮	美術⑮	保健体育③	技術家庭②	英語④	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学2年	国語④	社会③	数学③ EP数学②	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭②	英語④ EP英語①	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学3年	国語④ EP国語⑮	社会④	数学④ EP数学①	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭①	英語④ EP英語①	EP-A②	道徳①	学級の時間①

EP-A=エンタープライズA……総合的な学習の時間

EP(教科名)=エンタープライズB…中高一貫教育校の特例として設けられる選択教科。全員履修

1年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	理科	数学	英語	理科	国語
2	英語	保健体育	社会	数学	美術
3	家庭	社会	国語	英語	音楽/美術
4	技術	国語	数学	国語	保健体育
5	数学	EP数学	理科	音楽	英語
6	社会	EP-A	保健体育	道徳	学級の時間
7	—	EP-A	—	—	—

2年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	国語	社会	理科	数学	技術家庭
2	保健体育	国語	保健体育	社会	技術家庭
3	英語	数学	国語	美術	理科
4	社会	道徳	音楽	数学	EP英語
5	理科	英語	EP数学	理科	国語
6	数学	保健体育	英語	英語	学級の時間
7	EP-A	EP-A	—	—	—

3年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	Morning English Shower など				
1	英語	国語	英語	保健体育	英語
2	数学	保健体育	英語	美術	EP国語
3	理科	数学	国語	数学	国語
4	道徳	音楽	理科	社会	社会
5	EP英語	社会	保健体育	国語	数学
6	理科	技術家庭	社会	理科	学級の時間
7	EP-A	EP数学	—	EP-A	—



在校生からのメッセージ



「Gear Up !」

附属中学3年 入倉 葵

第19期生徒会スローガンは「Gear Up !」です。このスローガンには、生徒会を動かしていく、いわば歯車のような存在である生徒全員が、誰1人欠けることなく互に関わり合いながら、全員で西京を動かしていこう! 成長していこう! という意味が込められています。私たち生徒一人ひとり全員が、当事者意識をもって何事にも全力で取り組み、そして楽しむことができる。そんな学校を目指し日々の生徒会活動に取り組んでいます。

西京高校 カリキュラム〈週あたりの時間数〉(令和5年度)

2年生から自然科学系、社会科学系コースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身に付けるために、本校で設置している理科の基礎科目をすべて1年次で履修します。大学への進路実現を図るための普通科目、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)およびエンタープライジング科独自の取組「エンタープライズ」が、週5日34時間の授業の中に充実しています。※令和4年度入学生より、以下の教育課程に変更申請中です

高校1年	現代の国語②	言語文化③	歴史総合②	数学I③	数学A③	物理基礎②	化学基礎②	生物基礎②	体育②	保健①	家庭基礎②	IECI④	EECI②	情報学基礎②	EPI①	LHR①
------	--------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------	--------	------	------

自然科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ ②	古典探究②	地理総合②	公共②	数学探究Ⅰ ⑥	体育②	保健①	芸術②	化学研究Ⅰ ③	物理研究Ⅰ 生物研究Ⅰ ③	IECⅡ ④	EECⅡ ②	EPIⅡ ②	LHRⅠ①
高校3年	応用言語研究Ⅱ ③	古典探究②	地理探究 公民演習 ④	数学探究Ⅱ ⑥	体育③	化学研究Ⅱ ④	物理研究Ⅱ 生物研究Ⅱ ④	IECⅢ ④	EECⅢ ③	LHRⅠ①				

社会科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ②	古典探究②	国語研究Ⅰ②	地理総合②	公共②	日本史探究 世界史探究③	数学Ⅱ③	発展数学Ⅰ②	生物演習Ⅰ①	化学演習Ⅰ①	物理演習Ⅰ①	体育②	保健①	芸術②	IECⅡ④	EECⅡ②	EPIⅡ②	LHRⅠ①
高校3年	応用言語研究Ⅱ③	古典探究②	国語研究Ⅱ②	地理探究 公民演習⑤	日本史研究 世界史研究③	発展数学Ⅱ⑤	生物演習Ⅱ①	化学演習Ⅱ②	物理演習Ⅱ②	体育③	IECⅢ④	EECⅢ③	LHRⅠ①					

■「総合的な探究の時間」は「EPI(エンタープライズI)」 「EPII(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当する。

■専門科目「IECI」は、外国語科「英語コミュニケーション」の代替科目とする。

■科目名の説明

IEC : Integrated English Competency EPI : エンタープライズI

EEC : Expressive English Competency EPII : エンタープライズII

■専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目とする。



高校生からのメッセージ



「“西京生の青春を守る”ための組織」

西京高校3年 荒蒔 和哉

高校生徒自治会執行部の役割は「西京生の青春を守ること」です。執行部は委員会運営や生徒大会などの日常を支える活動も、西京祭などの特別な日の運営も行っています。「自治会」とあるように生徒が主体となって、西京生の青春を多方面から支えています。青春を感じられない日々が続いてきたからこそ分かった西京生である日常の尊さ。中学生も高校生も一人ひとりが西京生であることを誇りに思える学校を目指し、日々活動しています。

自己実現の基礎となる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける。

◎赤字は発展的な学習内容

中学 1 年 前期

中学 1 年 後期

中学 2 年 前期

国 語

話す・聞く・書くこと・読むことの基本的な技能をマスターし、さまざまな学習活動で生かそう。
使い慣れた言葉の客観的に見る姿勢をもとう。

- 「話す・聞く」ことの基本的技能—スピーチ
- 話し言葉と書き言葉
- 国語辞典を使いこなす
- 図書館を使いこなす
- 書くための集材と、分類・整理
- 詩の創作
- 物語・説明文を読み取る
- 調べたことを意見文にまとめる
- 意見交換会—グループディスカッション
- 言葉の科学[文・文節・文の成分・単語の類別]
- 書写(文字を正しく整えて書く)

- 言葉の科学[単語の性質(体現・用言)・自立語]
- 記録を残す—事実を正確に整理して書く
- 小説・説明文を読み取る・要約する
- 古文・漢文を読み味わう・古文を解釈する
- 古文の言葉づかい—省略や文末表現
- 調べたことを報告文にまとめる
- 感じたこと・考えたことを豊かに表現する(感想文・鑑賞文)
- 熟語・漢語とその構成
- スピーチ(聴き手にわかりやすく伝える)

身に付けた基本的な技能を、さまざまな学習活動で
使い慣れた言葉の性質を知ること、さらに高度な

- 説明文・論説文・随筆・小説を読み取る
- 自らつくる短歌とその鑑賞文を書く
- 書く、話すために集材・選材して構成する
- 提案のしかたの工夫—プレゼンテーション
- 情報の編集
- 言葉の科学[単語の性質(付属語)・類義語、対義語、多義語]
- 書写(行書の特徴をとらえる)
- 物語を作る
- スピーチ(聴き手の印象に残る言葉)
- インタビューで取材、報告会

社 会

世界の諸地域の特色を理解しよう。
地理の学び方を身に付けよう。

＜地理的分野＞

- 世界のさまざまな地域
- ・世界の姿 ・日本の姿 ・世界各地の人々の生活と環境
- ・世界の諸地域
 - アジア州
 - ヨーロッパ州
 - アフリカ州
 - 北アメリカ州
 - 南アメリカ州
 - オセアニア州
- ・世界のさまざまな地域の調査

◎世界の国々を調べ、ポスターにまとめよう

歴史の学び方や時代の移り変わりを理解しよう。
原始から中世までの歴史について、
さまざまな視点から考えよう。

＜歴史的分野＞

▶時代の移り変わりを調べ時代の特色をとらえよう

- 歴史のとらえ方
- 古代
 - ・人類の登場から文明の発生へ
 - ・東アジアの中の倭
- 中国
 - ・中国にならった国家づくり
 - ・展開する天皇・貴族の政治
- 中世
 - ・武士の世の始まり
 - ・武家政権の内と外
- ・人々の結びつきが強まる社会

近世から近代にかけての歴史について理解を深めよう。
世界のうごきと関連付けながら日本の歴史をとらえよう

＜歴史的分野＞

- 近世
 - ・大航海によって結びつく世界
 - ・戦乱から全国統一へ
 - ・武士による全国支配の完成
 - ・天下泰平の世の中
 - ・社会の変化と幕府の対策
- 近代(前半)
 - ・欧米諸国における「近代化」
 - ・開国と幕府の終わり
 - ・明治政府による「近代化」のはじまり

◎日本の歴史で興味をもったことを調べ新聞形式でまとめよう

数 学

数式処理能力
徹底訓練

- 数と式Ⅰ
- 正の数・負の数
 - 四則計算
 - 文字の式
 - 文字の式の利用
 - 関係を表す式

数学的な見方考え方の育成
4領域「数と式」「数量関係」「図形」「データの活用」

- 一次方程式
- 等式の性質
 - 方程式とその解
 - 方程式の利用
 - 比例式の解き方
 - ◎一次不等式の解き方

- 関数
- 比例
 - 反比例
 - 関数のグラフ

- 図形Ⅰ
- 平面図形
 - 図形の移動
 - 基本の作図
 - 空間図形

- データの活用
- ヒストグラムと相対度数
 - データにもとづく確率

数学的
思考力

発展問題演習

- 数と式Ⅱ
- 式の加減
 - 式の乗除
 - 等式の変形
 - 式の計算の利用

- 連立方程式
- 連立方程式と解
 - 解き方
 - 連立方程式の利用

問題解決
能力の強化

- 一次関数
- 定義と性質
 - 一次関数のグラフ
 - 一次関数と方程式
 - 関数の利用

論理的思考力の強化

- 図形Ⅱ
- 平行と合同
 - 図形の性質と証明
 - 三角形と四辺形

- 場合の数と確率
- 意味
 - 求め方
 - 箱ひげ図とデータの活用
 - 箱ひげ図
 - データの活用

数学的
思考力

理 科

自然現象との豊かな出会いを大切にしよう。
(身のまわりのできごとに興味をもとう。)

生物分野Ⅰ
生物の世界

- 身近な生物の観察
- 植物のなかま
- 動物のなかま

化学分野Ⅰ
物質のすがた

- いろいろな物質
- 気体の発生と性質
- 物質の状態変化
- 水溶液

物理分野Ⅰ
身近な物理現象

- 光の性質
- 音の性質
- 力のはたらき

地学分野Ⅰ
大地の変化

- 火山
- 地震
- 地層
- 大地の変動

化学分野Ⅱ
化学変化と分子・原子

- 物質の成り立ち
- いろいろな化学変化
- 化学変化と熱の出入り
- 化学変化と物質の質量

◎アボガドロの法則

生物分野Ⅱ
生物の体のつくりとはたらき

- 生物をつくる細胞
- 植物の体のつくりとはたらき
- 動物の体のつくりとはたらき

英 語

英語の音やリズム、イントネーションに慣れよう。よく聞き、しっかりと発音して英語を使う筋肉を鍛えよう。
相手に自分のことを伝えるための道具としての英語を意識しよう。英語検定4級以上をめざそう。

- 身近なことや自分のことについて相手に伝える(自己紹介ができる)
- 身近なことについて尋ねたり、答える
- 初歩的な英語表現を身に付ける(挨拶を交わす、お礼を言う、謝る、依頼する)
- 第三者のことを紹介する
- ＜主な文法事項＞
- be動詞、一般動詞、単数、複数、疑問詞①

- 今していることや過去の出来事について説明したり、相手に尋ねる
- 自分がしたいことや、する必要があることなどについて説明したり、相手に尋ねる
- 道案内や、電話での取り次ぎなどで、情報を伝える
- ◎自分の体験や気持ちについて相手に伝えたり、相手に尋ねる
- ＜主な文法事項＞
- 過去形、現在進行形、can、疑問詞②、過去進行形、接続詞①、前置詞、不定詞①

身に付けた英語の基礎を確実なものにし、自己表現
自分の意見を述べられるようになろう。英語検定3

- さまざまな動詞を使ってももの様子や状態を説明する
- 丁寧に許可を求めたり、依頼及び提案する
- ◎文章の構成を考えて自分の体験や意見・感想、気持ちを表現する(パラグラフライティング)
- ＜主な文法事項＞
- 基本動詞を含む表現、助動詞、未来表現、不定詞②、動名詞、接続詞②
- There + are ~

自分を磨く、自分を高める。

EPAの6年間の流れ

EP-A(総合的な学習の時間)では、中学1年生から高校2年生までを通して、社会のあらゆる分野に必要な創造力・判断力・行動力・コミュニケーション能力を伸ばします。本校では、Missionとよばれる体験的かつ段階的な活動によって、これらの力を身に付けていきます。



Missionの一部を紹介します。1年生のMission3「生徒企画フェスティバル」は、劇やダンス、コメディなど、生徒たち自身がやりたいことを集めた120分の舞台発表会を生徒自らの手で創作します。発表会の成功を目指す過程の中で、生徒たちはチームで互いの意見を出し合い、切磋琢磨しながら新たな表現を模索していきます。

3年生のMission7「イノベーションタイム」では、実在する企業で行われるインターンシップを教室で体験しながら、働くことの意義や企業活動の理解を深めます。各企業から出題される課題の解決策をチームで解決する活動を通して、生徒たちは主体的な態度を身に付けるとともに、グローバルリーダーとしての自覚に目覚めていきます。

また、これらのMissionにおいては生徒による実行委員会を立ち上げます。実行委員長が中心となって、企画の立案や情報整理、報告会の運営などを、生徒が主体的かつ組織的にを行います。すべてのMissionは、校是である「進取・敢為・独創」を体現する取り組みとなっています。



卒業生からのメッセージ



「西京での6年間を振り返って」

栗津 裕貴 京都大学 工学部 (西京高校 令和5年3月卒業)

西京では、勉強はもちろんのこと、部活動やEPといった活動にも積極的に取り組み、自分の可能性を広げることができました。中学のEP-Aなどで培った主体性・協調性・課題解決能力を、高校での国内FWや課題研究を通してより高度なものに引き上げられたと思います。また、学校行事や部活動で、中学生と高校生と一緒に活動することも多く、お互いにとって良い刺激になりました。

自分を変える 中学最後のMission「東京FW」

Mission9 東京FW

未来社会で幸せをつかみ取るため
あなたができる持続可能な方法を探る



大学留学生との国際交流

3年間の英語の実践力を試す場として、大学を訪問し留学生とディスカッションを行います。京都の文化を紹介したり、留学生の母国の文化を教えてもらったり、あるテーマに沿って意見交流をしたりします。

卒業生とのグループディスカッション

関東で活躍している卒業生に、中学生が今感じている進路に関する悩みや中学校生活での困りや不安を相談します。また、卒業生の中高生時代の思いや今の活躍を聞くことで、自らのキャリアにつながりを見出すことができます。



卒業生からのメッセージ



「西京での成長『本番力』」

宇津山 大樹 東京大学 理科I類 (西京高校 令和5年3月卒業)

私が附属中で最も成長できた点は「本番力」だと思います。EPAの劇やレポートの報告会、各教科の授業でも人前で発表する機会が沢山ありました。入念に準備をしても、本番は一度しかありません。筆で清書する時のような緊張感を自らの力に変えて、練習を遥かに超えるクオリティで本番を成し遂げる力は附属中にいたからこそ、得ることができました。この力は大学入試本番やその後の様々な「本番」を乗り越える助けになると思います。



先輩のお名前

藤野 真帆さん

附属中学校

1期生

出身小学校

京都市立福西小学校

私は高校卒業後、奈良県立医科大学医学部医学科に進学し、現在は小児科医として働いています。

私が西京高校附属中学校を受験したきっかけは母に「高校受験がないから絶対楽やで!」と勧められたことです。当時は「そういうものなのか」とよくわからないまま受験しましたが、今は西京を選んで本当によかったと思っています。

西京ではプレゼンテーションやスピーチなど、自分でまとめて人前で発表する機会が多くありました。今医師として働いている中で、カンファレンスや学会発表など、わかりやすく人に伝えなければいけない場面が多々あり、西京で培ったプレゼン力が役に立っているなと感じています。

また、勉強面では課題やテストが多くて大変でしたが、学校のサポートも手厚く、塾や予備校に通うこともなく大学まで進めました。しかし、ただ勉強一色という学校の雰囲気でもなく、部活や行事にも全力で楽しんで取り組む人が多かったと思います。私も中学校では硬式テニス部、高校ではソフトボール部に所属し、どちらも3年生までやりきって、たくさんの思い出ができました。忙しかったけれど本当に充実した6年間でした!

みなさんもぜひ西京で、全力で学び、全力で楽しみ、最高の6年間を過ごしてください。

先輩のお名前

福島 悠介さん

附属中学校

2期生

出身小学校

京都市立新町小学校



中学校ではあまり何かに追われることなく、本当に好きなこと・楽しいことばかりやっていた印象です。高校受験がなく、受験勉強に集中して取り組む必要がないということも一因だったとは思いますが、学校全体で、生徒の自主的な活動を支援して下さったからだと感じます。教科の勉強においても、例えば英語については、問題を解くための文法学習に偏ることなく、話すことにかなり重点を置いてご指導いただきました。そして、それは今でも役立っています。

また、多様な才能、能力を持つ友人に出会えたことも私の人生の財産になっていると思います。自分は絶対にかなわないくらい数学ができる友人、スポーツをきわめるために他校に進学した友人、大学進学をせずに海上保安官を目指す友人など、多様な価値観を持つ友人と話し、笑っていた生活の中で、自分はどんな人生を送ると幸せなのか、自然と考えることが増えていったように思います。

現在は、キャリアコンサルタントとして、主に若手層の方のキャリア相談に乗る仕事をしていますが、大学時代の就職活動で進路を考える際に、役立ったのは、こうした中学・高校時代の何気ない日常で感じていたことでした。そういった意味で、中高での日々が私の人生を強く形作っていると言えるのではないかと思います。



先輩のお名前

藤井 直樹さん

附属中学校

3期生

出身小学校

京都市立上賀茂小学校

私の西京高等学校附属中学校への入学の決め手は勉強だけでなく部活動や他の課外活動も思いっきり頑張れる環境でした。これは高校に入っても同様で、学年全員がエンタープライジング科に所属し同じ条件で部活動に励むことができるというのは、小学校から高校まで野球を続けたいと考えていた私には大事な条件でした。中高6年間、部活も勉強も精いっぱい取り組んだ後、京都大学へ進学しアメフト部に所属、大学卒業後は商社に勤め、アメフトも社会人リーグで4年間続けました。たとえしんどくても好きなことはやり続ける。そういった私の生き方は西京での6年間で礎になっていると感じています。

また、現在仕事においてよく使う英語の基礎は、間違いなく中学3年間のMorning English Shower (MES)です。いろいろ工夫して毎日MESを浴びせ続けてくれた先生たちには感謝しかありません。

皆さんも学生生活、人生を思いっきり楽しんでください!西京にはその環境があると思います!

先輩のお名前

川畑 真帆さん

附属中学校

4期生

出身小学校

京都市立金閣小学校



私は高校卒業後、東京大学法学部に進学し、今はNHKでディレクターとしてドキュメンタリーなどのテレビ番組を作る仕事をしています。この仕事でも、また生きる上でも大切な「社会をよく見て、自分で考え、実行する」という力の基礎は、西京での6年間で身に付いたと思います。

西京では、授業でも、それ以外の行事やフィールドワークでも、自分でテーマを決めて調べたり、友人たちと話し合ったり、チームで考えをまとめて発表したりする機会が多いです。“受け身”ではいられません。そんな大変だけれど楽しい時間を重ねる中で、社会で起きている出来事を身近なこととしてとらえ、「自分だったらどうする?」と考えるクセができました。そしてこの経験が、「いろんな人に会って話を聞いて、何をどう伝えるべきか自分で考え、周りの人と協力して一つの番組を作る」という今の仕事にもつながっていると感じます。

また、西京には「やりたいことはなんでもやってみよう!」という雰囲気があります。小学生の頃からミュージカルが好きだった私は、中学の吹奏楽部の演奏会にミュージカルを盛り込んだり、西京祭でミュージカルをやってみたり(それがきっかけで高校の演劇部を立ち上げたり)、好きなことばかりやっていました。友人たちも、勉強だけでなく部活にも行事にも全力で打ち込んでいましたし、先生たちも応援してくれていました。難しいかなと思っても“まずはチャレンジしてみる”、そんな西京にいたからこそ、卒業後も失敗を怖がらずに、やりたいことを実行してこられたと思います。

仲間と楽しく過ごしなが、社会で生きていくうえでの自分の“芯”を作っていける——そんな西京ライフが、あなたを待っています。



多彩で充実した学校生活が、豊かな人間性を育む。

附属中学校 前期 ※令和5年度現在の予定

4	5	6	7	8	9
1年 入学式  新入生を迎える会	教育相談 担任の先生と学校生活や学習のこと、友だちのこと、いろいろなことについて話ができます。 学年懇談会 学校説明会 (小学生対象)	前期中間テスト 生徒総会 全校生徒が集まって、委員会の活動方針やより良い学校生活について話し合います。 1年 科学センター学習 音楽発表会 (合唱コンクール) 	2年 大学訪問 京都の大学を訪れることで、自分のキャリアを見直します。 三者懇談会	夏休み サテライト学習 夏休みまでの学習でわからなかったところを、この機会にしっかり理解しておきます。 Saikyo Summer Summit for Global Leader (校内英語合宿)	中高合同西京祭 文化の部   前期期末テスト

西京高校 前期

- 入学式・始業式
- 遠足
- 前期中間考査
- 個別懇談会
- 西京祭（文化の部）
- 学習合宿
- 海外フィールドワーク発表会
- スポーツ大会
- 夏季学習講座
- 前期期末考査

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00
1日の学校生活 西京高校附属中学校での1日の生活です。規則正しい生活は、やる気の基本。すばらしい仲間とともに、約束を守って、自分も仲間も気持ちのよい充実した毎日を送りましょう。	登校 安全のため、ゆとりを持って登校しましょう。交通機関など公共のマナーは守りましょう。服装、身だしなみも整っていますね。	1時間目の始まり 教科によって先生がかわります。クラスを離れた集団で学習することもあります。授業の始めと終わりのあいざつは必ずきちんとします。	2時間目 	3時間目 4時間目 昼食 4時間目が終わって、昼食です。昼食後は昼休みになります。グラウンドへ？図書館へ？どんなふうにごしますか。
8:25 8:30 8:35	8:50 朝学活 自分たちで今日の予定を確認します。そして、先生が来られ、朝学活です。 Morning English Shower をはじめとする朝学習の時間です。	1時間目 2時間目 3時間目 4時間目	12:40	

VOICE 在校生からのメッセージ



「予習・復習で授業を楽しく」

附属中学2年 坂口 萌夏


西京では、毎日とても速いスピードで授業が進んでいきます。そのため、授業についていくには、日々の予習とその日のうちの復習が必要不可欠です。私は初め、西京の授業スピードについていけず、混乱するばかりでした。しかし、予習・復習の大切さに気づき、予習－授業－復習のサイクルが定着してくると、難しかった授業もわかる、おもしろいに変っていききました。そのおかげで今では毎日の授業が楽しみのなっています。

> 後期

<p>10</p> <p>中高合同西京祭 体育の部</p>  <p>教育相談</p> <p>3年 進学サテライト(～3月) 高校での授業に向けて基礎固めが始まります。</p> <p>オープンキャンパス (小学生対象)</p> <p>生徒会役員選挙</p>	<p>11</p> <p>2年 職場体験 課題意識を持って職場を体験し、発表交流につなげます。</p> <p>3年 三者懇談会</p> <p>後期中間テスト</p>	<p>12</p> <p>3年 東京FW 三年間の集大成です。準備・企画・運営にいたるまですべて自分たちで進めます。</p>  	<p>1</p> <p>2年 京都 FW 京都市内で班別研修を行います。</p> <p>冬休み</p>	<p>2</p> <p>後期期末テスト</p> <p>3年 前期選抜受検 中学3年間の学びが高校で通用するのかを確かめます。</p>	<p>3</p> <p>春休み</p> <p>1年 2年 三者懇談会</p> <p>1年 生徒企画フェスティバル 生徒の独創性、企画力を養ったり、体験や研究の成果を発信する力をより確かなものにします。</p> <p>スポーツ大会</p> <p>3年生と語る会</p> <p>3年 卒業式</p>
---	---	--	---	--	---

> 後期

- 西京祭（体育の部）
- 生徒自治会選挙
- 後期中間考査
- 大学入学共通テスト
- 学年末考査
- 1年海外フィールドワーク
- スポーツ大会
- 冬季学習講座
- 春季学習講座
- 課題研究発表会

13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
<p>13:15 予鈴が鳴ったら5時間目の準備</p> <p>13:20 5時間目の始まり 本鈴と同時に授業開始のあいさつをします。気持ちの切り替えをしっかりと。</p>		<p>15:15 終学活 日直や教科係は終学活までにTeamsに連絡を入れておきます。</p> <p>15:25 清掃活動 明日のために自分たちの学習環境を自分たちで整えましょう。</p>	<p>15:20 7時間目 学年が進むにしたがって、7時間目が増えていきます。部活動も続けながら、より深い理解と洞察を自分のものにしましょう。</p> <p>15:40 課外活動 部活動に励んだり、ときには納得がいくまで学習します。</p>	<p>17:00 完全下校 17:00、ただし前期の月曜日は17:15</p> <p>17:00 下校 完全下校を守って安全に帰宅しましょう。寄り道をせず、交通ルールを守って家に着くまで気をゆるめずに。</p>
5 時間目	6 時間目	7 時間目	7 時間目	7 時間目
		清掃	課外活動	課外活動



卒業生からのメッセージ



「Spread Your Wings in the World!」

板垣 明音 国際基督教大学 教養学部（西京高校 令和5年3月卒業）

多様なバックグラウンドを持つ人々が交錯し、より広い視野が求められる現代において、答えのない問いに向き合うだけでなく、「課題にさえなっていない問い」を自ら見出す力が必要だと思います。私自身、西京で得た最も大きな学びは、EPやFW活動を通して培った「課題にさえなっていない問題を課題化すること」でした。この6年間で挑戦を重ね、地球市民、ひいてはグローバルリーダーとしての気概を涵養していただければと思います。

文武両道をめざし、課外活動で、さらに自分を磨き上げる。

部活動

教科の学習ばかりでなく、ともに鍛えあい励ましあう部活動では、困難を乗り越える難しさと達成感を味わい、仲間との協力の大切さを実感しながら、視野の広い人間性を身に付けます。高等学校の先輩が活動してる部の中には、陸上競技、水泳や吹奏楽のように一緒に活動しているものもあります。

運動部

- 陸上競技
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 女子バドミントン
- 男子テニス(硬式)
- 女子テニス(硬式)
- 軟式野球
- 水泳

文化部

- 吹奏楽
- 放送
- 理科
- 日本の伝統
- 高校インターアクト部への参加

(令和5年4月現在)

西京高校の部活動

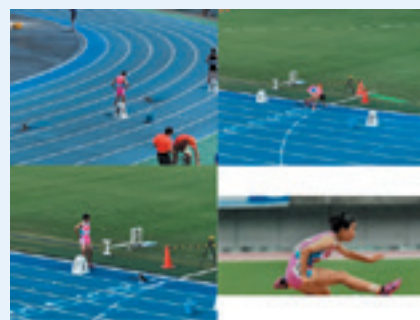
- | | | |
|----------|--------------|-----------|
| ● 野球 | ● 男子バスケットボール | ● 吹奏楽 |
| ● 陸上競技 | ● 女子バスケットボール | ● ダンス |
| ● 剣道 | ● バレーボール | ● 理学 |
| ● サッカー | ● バドミントン | ● 新聞 |
| ● 水泳 | ● イラスト | ● 競技かるた |
| ● ソフトボール | ● クッキング | ● 放送 |
| ● 卓球 | ● 軽音楽 | ● ESS |
| ● ソフトテニス | ● コンピュータ | ● 演劇 |
| ● テニス | ● 茶道 | ● インターアクト |

※学校事情により部活動の数は変わります。

陸上競技部

全国中学校体育大会 出場!

陸上競技部では様々な種目に挑戦し、上位の大会に参加してきました。個人では大石 佐和さんが100mHで全国大会に出場しました。また、小林凜久さんが400mで近畿大会で8位に入賞し、奥村 晃大さんが近畿大会出場し活躍しました。また団体でも京都府総体5位入賞、京都府駅伝大会6位入賞することができました。今後も先輩に負けないように挑戦を続けていきます。



理科部

第10回科学の甲子園ジュニア 全国大会出場!

理科部は10月に行われた『第78回生徒理科研究発表会』で、「より適した状態のスライム化」を発表し、優良賞を取得しました。また、『第10回科学の甲子園ジュニア』においては、京都予選大会の1位と2位を取得し、12月に兵庫県姫路市で開催された全国大会に出場しました。そこで、全国の科学系のクラブ活動に所属するメンバーとの交流も行いました。



在校生からのメッセージ



「良い関係・良い環境」

附属中学3年 遠藤 陽都

私は陸上競技部に所属しています。陸上競技部の練習では、充実した設備を使用することができるため、多様で質の高い練習ができます。また、高校生と共に練習できる機会もあり、高校生の練習に向き合う姿勢から学んだことを、日々の練習に生かしています。陸上競技の練習は体力を使うものではありますが、仲間と応援し合いながら、その日のメニューをやり切ったときには、大きな達成感を分かち合うことができます。

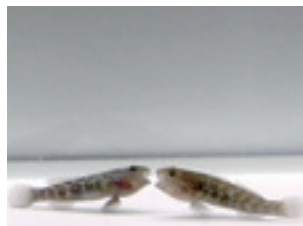
夢中になれることを見つけたい!

～在校生の活躍を紹介します～

日本学生科学賞 科学技術政策担当大臣賞受賞!

櫻井 愛さんが夏休みに取り組んだ研究が、「第66回日本学生科学賞」の中央審査で、「科学技術政策担当大臣賞」を受賞しました。研究対象は「ハゼ科の魚 ヌマチチブ」。

頻繁に喧嘩を行う魚である習性を利用し、ヌマチチブの記憶、思考及び心の存在について3つの仮説を立て実験で検証するという内容です。「3年生になったら、争いの『記憶』をいつまで覚えているか検証したい。成魚で研究してきたが、卵から育て、成長過程と行動の変化についても調べたい」という抱負をもっています。



自宅の実験設備

第10回「算数・数学の自由研究」 作品コンクール中央審査委員特別賞受賞!

第10回「算数・数学の自由研究」作品コンクールにて、約1万5000作品の出品がある中、中学校で第3位となる特別賞を、友松 美結さん『楽曲を可視化する』が受賞しました。

昨年の和音を可視化する研究を楽曲に拡張したもので、楽曲のイメージと可視化した図の相関を得るのに試行錯誤を何度もくり返す様子が見て取れる作品でした。



クエストカップ 全国大会出場 Yahoo! 準企業賞受賞!

Mission7の「イノベーションタイム」の取組の集大成となる「クエストカップ」。全国大会に出場し、1stステージにおいて、チーム“パエディ”（福田 智啓さん、山崎 萌香さん、小林 凜久さん、武藤 奏子さん、奥田 寛太さん）がYahoo!の準企業賞を受賞し、最終選考の2ndステージに進出しました。「ボトルメール」というランダム性を備えたアイデアとそのプレゼン力は参加した全国300校の中でも圧巻でした。



在校生からのメッセージ



「経験の連続」

附属中学3年 梶村 心乃

私は吹奏楽部で楽器の練習に励んでいます。部員それぞれが、その時点の自分に必要な基礎練習を考えて活動します。休日の練習では7階のメモリアルホールを使用し、広い空間で演奏をすることができます。また、中高一貫校の特色を生かし、高校生の演奏会を見に行ったり、コンクール前には高校生からアドバイスをもらったりします。たくさんの経験を積むことができる吹奏楽部は学びが多く、私は充実した時間を過ごしています。

最新の施設・設備を導入して、快適で機能的な学習空間を創造。



アリーナ 西館 2F

体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の舞台発表もここで行います。



屋上プール

西館 屋上

360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室 西館 3F

広い空間で、のびのびと音楽を楽しむことができます。



茶室(校舎間吹き抜け)

校舎と校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。



トレーニングルーム

西館 1F

最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



セミナーハウス

西館 1F

畳の広い部屋を、組みひもの作成や救急救命講習などで利用します。

青色の滴 (正面入口西側)

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

【メッセージ】

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちは、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例え「我一人荒野を行く」の境遇の中でも、『吾道一以貫之』の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者
赤崎 勇氏

名城大学終身教授、名古屋大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名古屋大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。



エンタープライズ演習室 本館 6F

小グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机を移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。



情報基礎演習室 本館 1F

情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。中学・高校生全員が1人1台のタブレットを用い、授業と家庭学習のつながりを意識して活用しています。



理科室

西館 4F



グラウンド



メモリアルホール

本館 7F

中学生全員が集まることができるスペースです。学校祭ではここで劇を行ったりします。



大講義室

本館 7F

講演会やオリエンテーションなどに利用します。



学習室

本館 4F

120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室

本館 2F 5F

化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



第二体育館

西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



キャンティーン

本館 B1F

高校生が食堂として利用しています。



サンクンアトリウム

本館 B1F

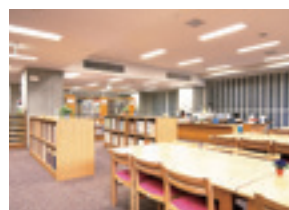
地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。



アクティブラーニング コモンズ

本館 5F

小〜中グループでの活動に適するように設計された教室です。後方の壁一面が白板（電子黒板対応）であったり、机と椅子が自由に動いたり、生徒の活動が自由に、活発に行える教室です。



図書館

本館 B1F

豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。

地下鉄「西大路御池」
3番出口を出てすぐ。



書道室

本館 2F



調理室

本館 2F

西京高校・附属中学校についての質問にお答えします。

中高一貫教育について

Q1 「中高一貫教育」とは、
どういったものですか。

A 中学校と高校それぞれの学習、その他の活動を、6年間通した計画で行っていくものです。中学校入学時に選考がありますが、高校に進学するときには受検なしで入学できます。よって、高校受検のために特別な時間を割かなくていい分、内容のつながりを大切にした学習を続けていくことができます。

Q2 附属中学校と西京高校の6年間で
何をめざすのですか。

A 高い目標をもって勉学にはげみ、目標達成に向けて、自分をどんどん伸ばしていく学校です。単に学力を伸ばすだけでなく、「進取・敢為・独創」の精神を育むことを大きなねらいとしています。高校入学後、自然科学コースと社会科学コースに分かれて、より専門的な学習へと進むことになります。ここでは、国公立大学への進学に対応したカリキュラムで学習し、やがては大学を経て、未来社会のリーダーとなり、社会に貢献できる人間をめざします。

Q3 教育課程にはどのような特徴が
ありますか。

A 本校には、エンタープライジングA:以下EPA(総合的な学習の時間)とエンタープライジングB:以下EPB(独自の選択教科)が設定されています。特にEPBは、中高一貫教育課程の特例に基づいて増設した発展的な学習の時間で、国語、数学、英語を中心に編成されています。

Q4 「エンタープライジング」とは
どういう意味ですか。

A 自分から進んで挑戦し、新しい発見をし、そして自分ならではの解決法を見いだそうとする姿勢のことです。

入学について

Q5 入学するためにどんな準備が
必要ですか。

A 適性をみる検査、面接などによって、理解力、科学的思考力、表現力、独創性などを問います。まず小学校での学習にしっかり取り組むとともに、興味のあることを調べたり、考えたことをまとめたりする力を身に付けておきましょう。面接はグループで行いますが、受検者どうしの話し合いなどはありません。日頃から、相手の話を聞き、感じたことや考えをまとめて言えるように心がけましょう。報告書は、小学校での学習の成果をみるものです。日頃の授業での学習や家庭学習をいっそう充実させてください。

Q6 男女や小学校ごとの、合格者の
人数の割り振りはありますか。

A 男子の合格者数、女子の合格者数、その他、地域、小学校などによる合格者の割り振りはありません。

Q7 特技による推薦のようなものは
ありますか。

A 選考では、本校で6年間学ぼうという意欲と適性が大切です。入学してから自分のやりたいこと、好きなことは続け、伸ばすことができますが、選考の段階で特技推薦のような制度はありません。

学習について

Q8 西京高等学校附属中学校の学習
にはどんな特徴がありますか。

A すべての教科の充実と言うまでもありませんが、特に数学、英語に力を入れます。少人数授業や、学校選択授業(エンタープライジングB)で量・質ともに充実した授業を行います。また、「総合的な学習の時間」は「エンタープライジングA」と名付け、企画力や創意工夫、判断力、実行力を身に付ける活動をしします。その他、文化的、体験的な行事や、スポーツ活動も盛んです。

Q9 高校入試がないことで、
心配はありませんか。

A 高校入試はありませんが、充実した授業と、家庭学習の習慣をしっかりと定着させることで、幅広く深く、学習内容を確実に身に付けることができます。また、理解度を確認するテストが何度もあります。さらに、定期テストの他に、実力を試すテストも実施します。

学校生活について

Q10 勉強と部活動の両立は
難しくありませんか。

A 本人が確かな意志をもち、生活のリズムが確立されれば、可能です。授業の予習・復習があって、忙しい毎日になるでしょう。しかし、スタミナのある人物、仲間とともに何かを築いていける人物になるには、スポーツや文化的な活動に没頭する経験はかけがいのないものです。努力は要しますが、それによって得るものは大きいと考えます。

Q11 学校生活には
どんな特色がありますか。

A 一部施設は高校と共用しますが、西館は主に中学校の生活スペースとなっています。授業では、高校の先生に教えてもらうこともあります。また、体育祭や文化祭、部活動などの一部で、中高生と一緒に活動することもあります。また、高校入学後、高校入試を経て合格した外進生と、ミックスホームルームで切磋琢磨します。

Q12 精神面でのサポート体制は
どうなりますか。

A 他の中学校同様、スクールカウンセラーに来ていただける日もありますが、何よりも普段から、学級担任や教科の先生、場合によっては校長先生、副校長先生、教頭先生、養護の先生などにも自分のことを相談してみましょ。いつでも子供たちの声を聞こうと心がけるようにしています。

費用について

Q13 特別な費用はいりですか。

A 地域の中学校と同様、制服、体育の服装等、副教材、研修旅行費、生徒会費、校外学習の費用、PTA会費などが必要です。その他、必要に応じて副教材、検定などに費用がいります。制服については、体の成長に合わせて新規購入は必要かもしれませんが、高校でも基本的には同じ制服を引き続き着ていただけます。なお、高校に進学時、PCを購入する必要があるかもしれませんのでご予定ください。





西京高校学術顧問 **服部 重彦** 氏
株式会社島津製作所相談役
藍綬褒章受賞者 旭日重光章受賞者

失敗を恐れず、体験的に 知識を身に付けよう!

本校に入学された皆さんは今人生のターニングポイントに立っています。この貴重な時期を大切に過ごしてください。経験は知識に勝ります。自ら志願して困難な経験に立ち向かってください。失敗は成功の母でもあります。失敗を恐れぬ勇気をもってチャレンジしてください。ご健闘を祈ります。

オープンキャンパス(入学者募集要項説明会と施設見学)

日時/令和5年10月14日(土) (予定) (行政区ごとのご案内)

京都市立小学校6年生には、9月上旬に小学校からの申し込みのご案内を差し上げます。他の方は、本校に直接お問い合わせいただくか、ホームページでお確かめください。
<http://cms.edu.ciy.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>

昨年度の選考概要

定員	120人
通学区域	京都市内全域

令和6年度の入学者選考の詳細については、10月14日(土)のオープンキャンパスでお知らせします。

適性をみる検査I～Ⅲ(思考力、判断量、独創性、表現力等を問うもの)、報告書、面接

※報告書、適性をみる検査、面接の結果から総合的に判断して、特に適性の高い志願者を合格者として決定します。

生徒の通学区域

北 区	29人	右京区	51人
上京区	19人	伏見区	45人
中京区	51人	西京区	54人
下京区	18人		
南 区	14人		
左京区	43人		
東山区	4人		
山科区	30人		

生徒の通学方法

徒歩のみ	25人
市バス	119人
地下鉄	150人
阪急	59人
京阪	23人
嵐電	11人
近鉄	6人
京都バス	4人
京阪京都交通バス	8人
JR	12人
叡山電鉄	4人
阪急バス	2人

通学に要する時間

～ 20 分	79人
20 ～ 40 分	171人
40 ～ 60 分	103人
60 ～ 80 分	4人
80 ～ 100 分	1人
100 分以上	0人

(複数回答)

入学時費用概算(予定)

制服(夏・冬)	60,000円
体育服	20,000円
教材費	19,000円
諸経費(生徒会費、PTA会費など)	5,000円
計	104,000円

この他に、行事(宿泊行事や鑑賞など)、諸検定に必要な経費がかかります。令和6年度の必要経費は入学決定時に改めてご案内します。

令和5年度大学入試合格状況

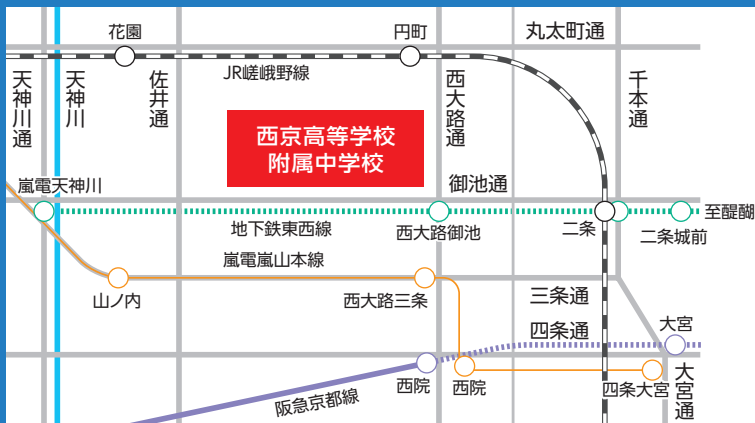
国公立大学

大学名	合格者
北海道大学	3
東京大学	3
滋賀大学	5
滋賀医科大学	5(医3)
京都大学	42
京都工芸繊維大学	16
大阪大学	19
神戸大学	27
奈良女子大学	7
その他	24(医7)
小計	151(医10)
東京都立大学	1
滋賀県立大学	4
京都府立大学	3
京都府立医科大学	7(医3)
大阪公立大学	20
その他	10
小計	45(医3)
合計	196(医13)

私立大学

大学名	合格者
慶応義塾大学	9
早稲田大学	9
同志社大学	133
立命館大学	226
関西大学	42
関西学院大学	22
京都産業大学	29
同志社女子大学	12
龍谷大学	51
佛教大学	12
近畿大学	23(医1)
その他	83(医1)
合計	651(医2)

交通アクセス



市バス：「西大路御池」下車すぐ

地下鉄：東西線「西大路御池」下車すぐ

J R：嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分

嵐 電：嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分

阪 急：京都線「西院」下車 徒歩10分

京都市立西京高等学校／附属中学校

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町 1

TEL：075-841-0010（代） FAX：075-822-5702

E-mail：saikyofuzoku-c@edu.city.kyoto.jp